

令和3年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1001

施設名	伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）		
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 市民力・にぎわい・活力 施 策： 歴史・文化 実施施策： 芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	128,000	今年度の実績値 121,675

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)	R3 (通期)
	来館者数 (人)		229,671	225,532	225,113	194,430	67,379	46,953
貸し室稼働率 (%)		47	47	46	44	30	34	39
延べ事業開催回数(回)		35	34	34	35	31	21	46
延べ事業参加者数(人)		21,999	49,291	41,096	36,007	8,321	8,738	20,753

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	42,095	19,554	40,821	34,157	
	事業収入	24,156	7,926	15,333	15,805	
	その他	0	11,143	9,911	7,018	
	指定管理委託料	163,981	158,486	168,281	163,583	
	①合計	230,232	197,109	234,346	220,562	
支出	維持管理	光熱水費	37,177	26,331	33,288	32,265
		清掃等委託料	104,920	104,063	106,906	105,296
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,485	3,003	2,841	2,776
	運営	人件費	49,849	43,652	47,197	46,899
		事業等経費	31,226	12,120	22,513	21,953
		その他	3,100	2,534	3,569	3,068
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	228,757	191,703	216,314	212,258		
純収支 (①-②)		1,475	5,406	18,032	8,304	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※		H28	H29	H30	R元	R2	R3
<単位:千円>	市の収入	1,083	890	1,250	1,557	2,404	900
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	207,697	231,420	173,506	218,046	208,860	171,114
	(内、指定管理委託料)	164,625	154,784	155,290	163,981	158,486	168,281
実質経費 (歳出-歳入)		206,614	230,530	172,256	216,489	206,456	170,214

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	日中は入口ロビーを全消灯、貸室利用のない階の照明・空調を切るなど省エネに取り組んでいる。修繕は可能な限り常駐設備員で対応するとともに、修繕計画に基づく空調設備更新等を、施設利用への影響を最小限に抑えながら実施している。	B	消灯箇所等を絞り、利用者に配慮した効率的な節電が行われている。また、修繕については、可能な限り経費を抑え、修繕計画に基づき計画的に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	コロナ禍において時差出勤や時短勤務により適正な職員配置を行った。音響・映像設備の使用法等サービス向上に向けた研修を実施している。	B	時差出勤等の感染対策を講じ、業務の継続に努めた。また、音響設備等の研修など職員の技術向上に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	避難訓練マニュアルを改善するとともに、少人数勤務を想定した訓練を実施した。	B	マニュアルの見直しや勤務体制を考慮した避難訓練の実施など、不測の改善が見られる。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	施設利用者へのアンケートから改善点を常時検討するとともに、市民の企画を共同で行うことで将来の貸室利用者を育てる取り組みも実施している。	A	利用者ニーズを汲み取るとともに、市民の企画を共同で行うことで利用者の主体性を高める等、施設利用者の裾野を広げる取組を行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	空室を利用したコンサートやロビーでのピアノ開放など事業参加者の増加に取り組んだ。	B	制限された環境下、ロビーでのピアノ開放など参加者の増加に繋がる事業を行っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	新型コロナウイルス対策情報を適宜更新。貸室予約情報や企画事業の発売情報などをSNS・ホームページ適宜発信し、施設利用者への適切な情報提供に努めた。	B	SNS・ホームページ等、多様な手法を用い、施設利用者へ迅速で適切な情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	国の新型コロナウイルス対策事業を活用するなど適正な運営に基づきながら事業数の回復に取り組んだ。	B	国の制度を活用するとともに、適正な事業運営に取り組んでいる。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たさず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	事業収入はコロナ禍前には届かないものの、感染対策を講じつつ市民企画の共同実施等、可能な範囲で将来に繋がる事業を行い、ポストコロナを見据えた事業運営を行っていることを評価する。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・館内の清掃状態について。 → 「非常にきれい」53% 「きれい」38%	・心地よく利用していただける会館でありつづけるよう、今後も美化を常に意識した運営を行っていく。 ・アンケートや日々の業務を元に改善点を話し合い、一層満足していただける接遇に取り組んでいく。
回答者数	・職員の対応について。 → 「たいへん満足」45% 「満足」38%	
2,824	・事業の満足度について。 → 「たいへん満足」58% 「満足」27%	・今後も多様なニーズに応える事業展開を図り、満足度の向上に務めていく。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置